

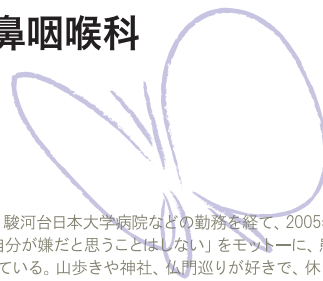
耳鼻科に通院した幼少期の 経験を生かし、患者さんを 自分の家族と思い対応しています

茂木立 学院長

Manabu Mogitate

もぎたて耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科



Profile

長野県出身。日本大学卒業後、駿河台日本大学病院などの勤務を経て、2005年3月3日（みみのひ）を開業。「自分が嫌だと思わない」をモットーに、患者の緊張をほぐす診療を心がけている。山歩きや神社、仏門巡りが好きで、休日には家族で出かけ心身ともにリセットしているという。

●●来院者の声●●

娘 2人はもちろん、花粉症の夫婦そろって家族4人でお世話になっています。とくに、娘2人は少しでも鼻水や咳が出ると、「先生のところに行って、鼻スースーしてもらおう」というくらい茂木立先生が大好きです。いつも優しく、症状をきちんと聞いてくださり、丁寧に診てくださるので、安心です。時間帯によっては少し待つこともありますが、だいたいの待ち時間を受付の方が教えてくださるので、ちょっと買い物をしてきたり、と融通もきます。 <30代/女性>



患者と1対1で診療ができるようプライバシーを配慮したつくりになっている



右/淡いイエローを基調としたフレッシュユでさわやかな待合室



左/吸入器で霧状になった薬を噴射。鼻用のど用がある

もぎたてという語感の通り、淡いイエローを基調としたフレッシュユでさわやかな院内がやさしく迎えてくれる『もぎたて耳鼻咽喉科』を訪ねた。院長の茂木立学先生は、「ご自身が幼い頃よりアレルギー性鼻炎に悩まされていたこともあり、患者への配慮の心を常に忘れない。勤務医時代にめまいの症例を多く扱ってきた茂木立先生を求め、遠方から来院する患者も数多い。耳鼻咽喉科領域のみならず、心療内科領域の治療の相談にも応じている。また、近くにある「メディアカルスキャンニング溝の口」との連携により、CTやMRIなどの迅速な検査が可能である。「さらなる専門性の高い診療が必要な場合は、近隣の医院をご紹介しますが、できる限り当院のみで診断、治療ができる体制を整えたい。そのためにも専門医資格をきちんと維持し、必要な講習会に参加したいと思っています」



考えている。また診療においては、自身の経験に基づき、どんな時も「患者さんが自分の家族や親戚であるような気持ち」を忘れずにいるという。「不安を抱えて来院される患者さんの緊張をほぐし、問題を

なく診療を終えてお帰りいただけるよう、スタッフ全員で気をつけています」患者を自らの家族と捉える茂木立先生の温かな姿勢は、今後も人々の心の支えとなっていくに違いない。

Data



さらにくわしく



電話 044-865-4187
所在地 川崎市高津区久本1丁目2-5-401
駐車場 無
休診日 日・祝

map P228 C-3

診療時間	mon	tue	wed	thu	fri	sat	sun
9:00~13:00	●	●	●	●	●	●	●
15:00~19:00	●	●	●	●	●	●	●